TONY TRAVERS

LONDON SPEAKER BUREAU

- **Expert On Regional and Local Government and Public Service Reform**
- **Director of LSE London, A Research Centre at the London School of Economics**

Topics

- Economics
- Finance
- Future
- Government
- Technology

Tony Travers は、ロンドン スクール オブ エコノミクスの研究センターであるLSE ロンドンのディレクターです。彼はまた LSE の政府部門の客員教授でもあります。

彼の主な研究対象には、地方自治体、地方政府、公共サービス改革、交通問題が含まれます。彼は現在、下院の子供、学校、家族の選択委員会とコミュニティおよび地方政府の選択委員会の顧問を務めています。

彼は都市センターの理事です。彼は 1999 年から 2004 年までキングス ファンドのシニア アソシエイトであり、1990 年代後半にはアーツ カウンシルのツーリング パネルのメンバーでもありました。 1992 年から 1997 年まで、彼は監査委員会のメンバーでした。彼は、Urban Task Force Working Group on Finance のメンバーでした。

Tony Travers は都市と政府に関する多くの本を出版しており、その中には Failure in British Government The Politics of the Poll Tax (デビッド バトラーとアンドリュー アドニスとの共著) Paying for Health, Education and Housing: How does the Center Pull the Purse Strings などがあります。 （ハワード・グレンナースターとジョン・ヒルズと共に）とロンドンの政治：統治不可能な都市の統治。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988